



のりまつ

校長 淵上 昇一

学校教育目標

心豊かで自ら学び、たくましく生きる子どもの育成
 <やさしく かしこく たくましく>

観覧している人たちの心にとどいたよ！

子どもの真剣な表情、そして、息を合わせた演技、演奏や歌唱…、子どもたちが身に付けてきた力を、いかに発揮できた学習発表会となったことに大きな拍手を送ります。

さらに嬉しいことは、会場づくりや片付け、放送や用具など、この学習発表会を支えた5・6年生の子どもたちの働きぶりです。「みんなのために、学校のために」と誠実にがんばる姿は、この則松小で大切に育ててきた心の表れです。子どもたちの“動き”を見て、目標を持つというのは改めて大切なことだなと感じたところです。



1年生
「くじらぐもにのって」



2年生
「かなえないものいっぱいあるよ」



3年生
「三年とうげ」



4年生
「オーラリー」「赤いやねの家」
「新しい世界」



5年生
「あいにく」ポディパーカッション



6年生
ラストステージ
「今を生きる」

どの学年も2週間という短い練習期間でしたが、子ども達なりに一生懸命に努力して、それぞれにいろんな成長が見られて、私自身もとてもうれしく思いました。心を一つにして、一生懸命頑張った子どもたちに大きな拍手を送ります。

指導して下さった先生方、そしてご家庭で温かく励まし支えて下さった保護者の皆様に心から感謝です。

お客さんも多く、子ども達も緊張していたと思いますが、温かいご声援と大きな拍手をありがとうございました。表現することの素晴らしさや自分の役割をしっかりと果たし学年で協力することなど、子ども達の大きな自信につながったことと思います。

子どもビブリオバトルに挑戦 よく頑張りました！！

11月11日(日)ひととみらいプレイス八幡西生涯学習センターにて「子どもビブリオバトル」が開催されました。ビブリオバトルとは、読んで面白いと思った本を一冊持ち寄って、お互いに紹介し合い、みんなで一番読みたかった本に投票して「チャンプ本」を決めるゲームです。

本校から、6年生の浦野さん、狩野さん、山本さんの3名がチャレンジしました。

他校の参加児童や保護者、関係者等多くの人々の前で本の紹介を行いました。本校の参加者3名は、堂々とした態度で、質問に対してはきはきと答えることができ大変素晴らしい発表でした。惜しくも本校3名の発表者が紹介した本がチャンプ本に選ばれませんでした。精一杯力を発揮してもらったのではないかと思います。よくがんばりました。

当日、応援に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

